

情報科教育法（一）

（春学期 2単位）

黒上 晴夫

Methods of Teaching Information Technology I

■授業概要

教科「情報」は「社会と情報」「情報の科学」の2つの科目によって更正される。

この授業では、それぞれの科目のねらい、相違点について整理し、指導事項を理解するとともに、それを実現するための授業方法やカリキュラムのあり方について検討する。

原則、各科目の大項目ごとにグループを割り当て、指導事項の紹介と、模擬授業を組み合わせた発表形式で進行する。

模擬授業に対しては、各班で長所・改善点を批判的に検討し、ディスカッションする。

■到達目標

担当したテーマについて理解し、模擬授業ができる。

模擬授業に参加し、良いところと問題点を指摘できる。

■授業計画

- 1：オリエンテーション・グループ分け
- 2：情報教育の体系と政策の変遷
- 3：「情報」の新しい指導事項
- 4：グループ調査
- 5：授業案の書き方と授業案作成
- 6：模擬授業と批判（暫定テーマ：情報の活用と表現）
- 7：模擬授業と批判（暫定テーマ：情報通信ネットワークとコミュニケーション）
- 8：模擬授業と批判（暫定テーマ：情報社会の課題と情報モラル）
- 9：模擬授業と批判（暫定テーマ：望ましい情報社会の構築）
- 10：模擬授業と批判（暫定テーマ：コンピュータと情報通信ネットワーク）
- 11：模擬授業と批判（暫定テーマ：問題解決とコンピュータの活用）
- 12：模擬授業と批判（暫定テーマ：情報の管理と問題解決）
- 13：模擬授業と批判（暫定テーマ：情報技術の進展と情報モラル）
- 14：年間の流れ

15：まとめ

■授業時間外学習

学習内容に関わる調査・情報収集。
模擬授業のプランニング。

■成績評価の方法

定期試験を行わず、平常試験（小テスト・レポート等）で総合評価する。

調査レポート20%
模擬授業60%
その他20%

■成績評価の基準

原則、調査レポートおよび模擬授業（指導案を含む）の質によって評価する。

■教科書

■参考書

■備考